



コースの内容

この5週間コースは、さらなる**サポートや指導**が必要なディプロマまたは学位課程で**現在学んでいる**学生や、**勉強を始める**予定で、**勉** 学がうまく進むように準備する必要がある学生を対象としたコースです。

将来の勉強のレベルに応じて、Academic English 2、3または4のいずれで学ぶかを選択することができます。3つの各レベルの中で、 モジュールAまたはBで5週間学ぶか、またはA+Bで10週間学ぶかを選べます。各モジュールでは、皆さんがカレッジまたは大学で学び 始めた際に役立つ分野を取り上げます。

	モジュール A	モジュール B
アカデミックイ ングリッシュ2 ディプロマ進学 向け	最近のグローバルな問題に関して、少人数でのディスカッ ションに参加します。	8~10分のセミナー形式のプレゼンテーションを準備し、 発表します。
	この課題では、自分の意見を裏付けるために学術的な書物を使用することが求められます。	グループで情報について調べ、写真や動画を含めプレゼ ンテーションを作成、発表し、発表後に5分間のディスカ ッションを行います。
	1つの問題を2つの側面から議論し、エッセイを作成する 練習をし、完成させます。	実際の学術的な研究法を使用して特定の分野について 調べ、気付いた点についてレポートを作成します。
	グローバルな問題に関する系統だったエッセイを350 〜400単語で作成する必要があります。	文章を作成するための基礎として自分自身でリサーチを 行います。
アカデミックイ ングリッシュ3 大学進学向け	裏付けとして4つの情報源を使用して、授業内で論述エッセイを作成する練習をし、完成させます。 自分が読んだ情報を評価し、自らの論拠を注意深く選択することが求められます。	研究または学習分野に関する10~12分のセミナー式プレゼンテーションを準備し、発表します。 自分が関心を持っている現代の問題について調べ、写真やビデオを用いたプレゼンテーションを準備し、発表を聞いた人が5分間のセミナー形式の討論に参加できるように討論の要点をまとめます。
	クラスメートと共同での会話作業に参加します。 この課題を通じて、大学やその後の職場において必要となる共同でのグループディスカッションでやり取りする学生の能力が詳細に明らかになります。	持続性というテーマに関する調査エッセイの作成を練習し、完成させます。 このテーマについて調査を行い、その後、1200単語で学術的エッセイに仕上げることが必要です。
アカデミックイ ングリッシュ4 大学進学向け	会話式の教材と文章で書かれた教材の両方への対応が求 められる総合的な試験の準備を行います。	12〜15分のセミナー形式のプレゼンテーションを準備 し、発表します。
	鍵となる概念に的を絞り、文章作成で情報を批判的に評価する方法について学びます。	写真やビデオを用いて、情報を明確かつ簡潔に発表する 方法について学ぶほか、5分間のセミナー形式の討論に 参加できるように討論の要点をまとめます。
	2つの学術的書物を基にした議論に参加します。	様々な情報源から議論と論拠を取り入れて、長い調査レポートを作成します。
	この課題では、批判的に読むこと、鍵となる情報に言及すること、他の人と議論をうまく行うことが求められます。	テーマについて調査を行った後、問題点と可能な解決策を提示して、1500単語で分析的なレポートを作成します。提言を行う必要もあります。

5週間プログラムの間に習得できる**8つのこと**

- ↑ 文法を練習し、新たな語彙を身に付けるほか、学習スキル、リーディ ング、ライティング、リスニング、スピーキングを上達させます。これら の能力は、カレッジや大学で効果的に意思疎通を行うために必要と なります。
 - 各評価を期間内に終了するために必要とされるスキルが身に付けら れるように、教師と個別に話し合う場を設けています。
- 将来自分の勉強で経験する種類の指導を受けます。
- 4 講義の学習や製作の中に技術を取り入れる方法について学びます。 将来、課題をこなす上で有益です。

(f) (in) @navitasenglish をフォローしよう!

定員には限りがあります。 今すぐお申し込みください! english@navitas.com navitasenglish.edu.au

- 「インターネットから盗用をしないようにする方法。
- 6 言語、研究およびプレゼンテーションの能力を一体化させ ます。これは、将来勉強で成功するための鍵となります。
- 複数の学術的な課題を同時に管理する能力など、時間を管 理するスキルを習得します。将来、カレッジや大学で学ぶためには、この能力を身に付ける必要があります。
- 8 カレッジや大学の課程で初日からうまく勉強できるように するために必要とされる下読みの量を効果的に管理できる ようになります。